

第222回役員会議事要録

日時 令和2年10月27日(火) 16時00分～16時10分

場所 大学本部棟5階 第1会議室

出席者(役員) 島田学長、早川理事、村松理事、袖山理事、杉山理事、武田理事、市川理事
(列席者) 齋藤監事、八巻監事、風間副学長、山田学長補佐、小林総務部長、
石原総務課長、植村総務課課長補佐

議事要録の確認

第221回役員会(2.9.29開催)の議事要録を確認した。

報告事項

1 医学部附属病院長候補者の選考結果について

島田学長から、令和3年3月31日で任期満了となる医学部附属病院長の後任候補者について、以下のとおり選考した旨報告があった。

- ・榎本 信幸 教授(医学域臨床医学系)

報告事項2～4(資料1～3)については、新型コロナウイルス感染症防止の観点(会議時間短縮)から、説明を省略して各自確認することとし、意見等がある場合は、担当理事に連絡願うこととした。

- 2 役員の兼業について(資料1)
- 3 令和3年度概算要求の状況について(資料2)
- 4 令和3年度施設整備概算要求の状況について(資料3)

審議事項

1 融合教育プログラムの整備(新コースの設置)(案)について

早川理事から、資料4により、生命環境学部と医学部の連携による学部レベル融合教育プログラムについて、関係者による検討部会を設置し、具体的な検討を次のとおり進めることについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・生命科学・医学・薬学分野の数理・データサイエンス教育等を行う新コースを生命工学科内に設ける方向であり、脳科学など医学・薬学の基礎知識を有し、感染症等にも対応できるデータサイエンティストを育成すること。
- ・デジタル技術を活用した遠隔授業の推進、新センター(令和3年度概算要求中の山梨GLIAセンター)や他大学(県立大学、明治大学)などとの連携による新たな教育を展開すること。

併せて、文科省補助金「知識集約型社会を支える人材育成事業」(事業計画名:数理・データサイエンスをプラットフォームとした融合教育の新展開)について、書面審査を通過し、11月13日(金)に面接審査(ヒアリング)が実施される旨報告があった。

※ 次回会議 令和2年11月27日(金)16時から開催することを確認した。

以上